





# 京都身体障害者結婚相談所 ふれあいバス旅行

結婚相談所 所長



水族館の滞在時間は予定より少し短めです。入口で配られたお弁当を、イルカショーが行われる座席で、それぞれ思い思いの座席に別れて食べ終わる頃、イルカショーの開演です。久しぶりに見るイルカショーでは、イルカのものともいえない可愛い動きに、童心に返って拍手喝采してきました。15分のイルカショーが終わると、残された時間は僅かです。帰りのバスの中のビンゴゲームの景品を、名古屋水族館で買おうと計画していたので、事務職員とふたりあわてて売店に直行です。大きな買物袋は、丁度、居合わせた男子会員に持ってもらって出発時間には何とか間に合いました。

6月1日、京都身体障害者結婚相談所の、年に一度の恒例行事「ふれあい日帰りバス旅行」に行ってきました。梅雨の季節、心配していましたがお天気は快晴で、なにより嬉しい行楽日和でした。行先はリニア鉄道館と名古屋水族館です。今年参加者がとても多くて、特に女性参加者が9名と多く参加して下さり、男性の参加者も16名と、付添いの方3名、スタッフ5名、相談所としてはコロナ依頼、久しぶりに賑やかな喜ばしいバス旅行です。

それでも、当日、急に体調不良の方がおひとり、集合時間に間に合わず、バスに乗り遅れた方がおられて残念な出発でもありましたが、総勢31名で定刻から15分遅れで出発しました。

バスは名神から。新名神と走って着いたのはリニア博物館です。鉄道博物館は京都にもありますが、鉄道の好きな人には一日、見ても見飽きないでしょうね。やはり会員にも、好きで時間を忘れて見入っている方が2名おられて、バスの発車定刻になっても帰って来られずに、ガイドさんや運営委員の方が探しに行くというアクシデントもありました。

次の行先は名古屋水族館です。いろんなアクシデントも重なって、

バス旅行など、イベントの時は事務所の職員さんは、いろいろと心配することが多くて大変です。ホント感謝あるばかりです。帰りのバスの中では、恒例のビンゴ大会です。今回は参加人数も多いので賑やかで、楽しい笑い声で盛り上がり、また、それぞれの座席での会話も弾んでいます。そんな中、一組のカップルが生まれそうな感じです。後日、改めてお見合をする運びとなりました。このままお付き合いが続くと良いなあ、と、期待しながら見守っています。帰りの到着時間は6時半と大幅に遅れましたが

「楽しかったです！」  
「また、来年も参加します！」  
と言ってくれる会員の笑顔に、疲

れもチョットと吹っ飛びます。3日後に、手術を控えながら参加して下さった責任感の強い三好運営委員長、ありがとうございます。少ないスタッフの中、いろいろ気遣い頑張って頂いた小池運

## 社会参加訓練旅行

舟木 勉

山科区身体障害者団体連合会・南区肢体障害者協会 合同

実施日4月10日、灘の酒造「菊正宗酒造念館」・「ホテル北野プラザ六甲荘、昼食」・「神戸動物王国」見学の日帰り旅行に行ってきました



た。参加は38名だった。当日は天候にめぐまれて楽しい日帰り旅行でした。行程は山科区役所・九

条御前から出発して、名神・阪神高速降りて最初に「菊正宗酒造念館」で伝え継がれた酒造りに触れて、試飲して、お土産にお酒その他、色々な名産品を買う人がたくさんおられた。昼食は北野プラザ六甲荘で、料理を美味しく頂いた後、今回の旅行のメインのイベントショーが魅力の「神戸どうぶつ王国」人と動物と花とのふれあいパークでのバードショーです。指示者の命令に従って、きれいに飛んで指示者のもとに鳥たちは帰り、見事なショーだった。後は、それぞれ園内、動物、花を見物して過ごした。帰途は阪神高速・名神高速道路で無事に帰った。



今回の旅行企画をされた山科区身体障害者協会、南区肢体協会の役員の方、ライオンズ旅行企画・市川様いろいろ有難うございました。

※見学の時に車椅子を押して頂いた方々、お世話になりました。



# 第65回政令指定都市 身体障害者福祉団体連絡協議会

9月5・6日に大阪市で開催!

来る9月5・6日に大阪市で、第65回政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会が開催される。例年は当協会から小生が参加しているが、来年は京都市が主催都市になるため、市身連からの要請もあり、来年は当協会が「肢体障害者部会」の議長団を務めるので、視察を兼ね、小生・菅浪副理事長・下村理事・谷理事が出席する。尚、今回の提案議題は次に通りである。

## 〈提案議題〉(1件まで)

少子高齢化によるヘルパーの減少が課題となっている。長年自立

生活を送ってきた肢体障害者が高齢化に伴いヘルパーが必要となった時に不利益を被らないよう、現実的な施策と法整備を要求する。

## 〈提案趣旨〉

「障害者自立支援法」により、一人の障害者が利用するヘルパー数が増加している。一方で労働人口の減少でヘルパー数が減少している。長年自立生活を送ってきた肢体障害者が高齢化でヘルパーを利用しやすくなった際に、ヘルパー不足を理由に不利益を被らないよう、世界屈指の高齢化社会で震災大国である事を考慮し、自立の定義を再考し、現実的なヘルパー対策の施策と法整備を要望するものである。

各都市からの議題がどのように議論されるかはまだ解らないが、協議会の内容は次号で報告する予定である。

また例年大会2日目に行われていた、政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会(ボウリング)は、会場確保が難しかった為、中止となった。

理事長代理 小坂義夫



# バラの花に囲まれて!

前田美智子

コロナ禍で外出の困難な状況が続いたが、ようやく世の中も落ち着きを取り戻しつつある昨今です。私も久しぶりに新幹線に乗って、東京郊外の「京成バラ園」に出掛けてみました。

郊外といっても、ここは上野駅から成田空港を結ぶ京成本線の走る千葉県八千代市なのですが……。花のガイドブックで何度も見ている「バラ園」の紹介写真に思いを強くしての事だった。

この日は絶好の花日和となり、園内は人出でいっぱい! 満開のローズガーデンは、色とりどりのバラが咲き乱れて私を満足させてくれました。

車椅子を押して歩けば、汗ばむ陽気の中で、ほのかに香るフラワートイで一休みした後、都心に戻って次の目的地へ。

調布市にある「都立神代植物園・ばら公園」は、有名な深大寺の近くで立寄りやすい場所でした。

しかし、神社の駐車場には私の乗ったタクシーを止めるスペースは無く、断念を余儀なくしたが、丁度、居合わせた神官の衣装を身につけた方に直訴してみた。

「京都から車椅子で一人で、深大寺を拝観したいと訪ねて下さったのなら、私が案内して差し上げましょう」との返事。

事務所横の雑多な物を手早く職

員に片付けさせて、そこへタクシーを押し込むように置き、運転手に「あなたはその場で待って下さい」と命令し、私を拝観させるべく、車椅子の車輪に袴の裾が巻きつかんばかりの元気で勢いよく押し下さるハプニングに感謝した。

そして「神代植物園」に到着。よく整備された緑いっぱい公園は竹林の里エリア、緑の森エリア等の広々としたゾーンが……。

そんな中を奥へ奥へと歩を進めれば、目の前に咲き誇るバラの園は私の心のボルテージを一気に上げてくれました。

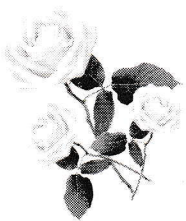
見応えのあるすばらしい景色に、また、いつの日かもう一度来たいと思った程です。

何万本というバラに囲まれたひとときは、やはり、ハッピーな気分になれるから……!

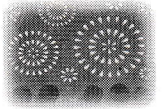
## \*賛助会費について

先号で賛助会費を寄附された方の名前が掲載されましたが、私(前田)の場合、下京区の会費から寄附したような表現になっていて、人から誤解を受けました。

私自身の財布から出した千円で、下京区の会費とは何ら関係はございません。誤解の無きように一言伝えさせていただきます。







# 京都市障害者施策推進審議会委員 3期6年の任期を終えて！

事務局長 小坂義夫

あらためて6年間も委員を務めてきた事に気付かされた。思えば6年前に委員に就任して何も解

5月中旬に自宅に『はぐくみ支え合うまち・京都ほほえみプラン(2024-2029)』の冊子が送られてきた。昨年1年間本気で障害者福祉のプラン作りに向き合い、作業検討部会で喧々諤々の議論を経て完成した物であり、感慨も一入であった。

それから半月程して事務所に京都市から都市障害者施策推進審議会の次期委員の推薦依頼が届いた。そこには3期6年の任期満了に伴う委員交代の内容が記されており、



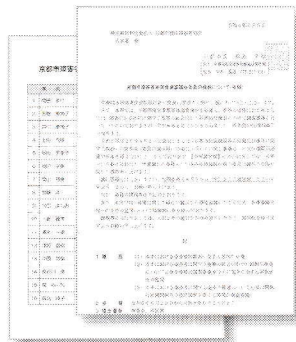
知らないままに作業検討部会に入っていた気がする。しかし今回は違っていた。障害者自立支援法が出来る、障害者権利条約が批准され、僕自身も少しは障害者福祉の事が解り始めた事もあり、真剣に障害者福祉と向き合い、後人に遺恨を残さないプラン作りに関わられた事は筆舌に尽くしがたい。

思えば6年間に2回も『はぐくみ支え合うまち・京都ほほえみプラン』の作業委員ができた事は光栄であり、取り分け今回のプラン作成の為に、昨年1年間本気で障害者福祉のプラン作りに向き合えた事は、最大の喜びであり、誇りでもある！  
今後はこのプランに沿って松井市長を始め役所、当事者が如何に現実的な障害者施策を行って貰えるのか、一市民・一当事者として

で見守って行きたいと思う！

そして今年度からは、秋谷事務局長が当協会の推薦委員に就任する。女性の視線から考える障害者施策のあり方を僕以上に鋭く指摘し、活躍して貰えるかと確信している。そしてその後も、当協会の推薦委員として、更には自立した肢体障害の代表として、行政に頼るのではなく、行政と共に当事者の立場から意見を言い、真の共生社会づくりと共に頑張ってくれる若き会員の入会を切望するものである。

福祉は、して貰う物ではない！  
共に助け合い、  
育んでいくものである！



## Quiz 脳トレクイズ

### 問題

□に入るひらがな1文字は？

さ  
た □ そ  
そ

(縦と右横から読んで入る文字)

### 応募方法

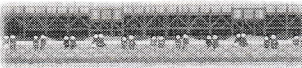
- ①クイズの答え ②住所
- ③氏名 ④電話番号
- ⑤7月号広報紙の意見・感想 ⑥必ず官製ハガキにてお願い致します。

正解者には、抽選にて3名様に図書カード1,000円分をお送りします。

締切り 10月10日(消印有効)

〒601-8321 南区吉祥院西定成町35  
洛南身障福祉会館内  
肢体障害者協会クイズ係

●前回の答えは、「1. 福岡Aチーム」でした。応募総数5通。当選者は、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。



## 京仏壇京仏具・お仏具ご修復 ご本堂内装・お納骨壇

創業229年 お仏壇仏具づくりただ一筋に



京仏具

# 小堀

<http://www.kobori.co.jp>

本店/〒600-8159 京都市下京区烏丸通り正面上る  
フリーダイヤル0120-27-9595・FAX075-341-4128

Yahoo!ショッピング <http://store.yahoo.co.jp/kobori/>

## 編集後記

今年度はボツチャ大会が11月4日だけになった為、当初は原稿が少なく発行が危ぶまれた。しかしいざ記事を探してみると、会員・市民の皆さんにお知らせしたい事が次々と出てきた。内容は是非は個々の判断に委ねるが、協会の広報誌として皆さんに協会の活動を知って貰う記事を見直す良い機会になったと思う。

次号は「福祉研修会」等の記事で紙面が賑わうと思うが、イベントの記事だけではなく、他の活動の皆さんからのご意見・作品等も掲載し、協会の啓発広報誌の役割を果たしていきたいと思う。

